

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

2016年6月17日に不適合管理会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、不適合管理会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	補助建屋冷凍機(A)油ポンプフィルタのドレンプラグねじ込み部より油がにじみ、床面に滴下(約24cc)していることを確認した。拭き取り実施、受けパン設置済み。当該部を点検・修理。	
2	2号機	換気空調補機常用冷却水系冷水往ヘッド入口弁(B)のシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
3	5号機	大湊側洗濯建屋(管理区域)において、乾燥機の中にアメ玉(未開封)を確認した。当該アメ玉を回収。	
4	6号機	原子炉区域・タービン区域排風機(C)の点検時、羽根車主軸の嵌合寸法が管理値を超えていることを確認した。当該部を修理。	
5	6号機	非放射性ドレン移送系配管の点検時、海水ストームドレン排水槽ポンプ吐出配管上にある弁(3台)のフランジ部に腐食を確認した。当該部を修理。	
6	7号機	タービン系制御盤制御装置 I 系の故障を示す警報の発生と復帰を繰り返す事象を確認した。当該装置を点検・修理。なお、当該装置は II 系にて正常に動作中であり問題なし。	
7	その他	荒浜側焼却設備において、焼却設備現場制御盤内の廃スラッジ系制御回路にヒューズ切れを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	